様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		関東学院大学（学部学科等の課程）						
設置者名		学校法人 関東学院						
大学の位置		神奈川県横浜市金沢区六浦東一丁目50番1号 経済学部、法学部、理工学部、建築・環境学部、教育学部、栄養学部 神奈川県横浜市金沢区釜利谷南三丁目22番1号 国際文化学部、社会学部						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする免許状の種類（免許教科・領域）	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域）（認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
教育学部	こども発達学科	140	平成27年度		幼一種免 (平成27年度)			
					小一種免 (平成27年度)			
							特支一種免 (知・病・肢) (平成29年度)	
国際文化学部	英語文化学科	138	昭和43年度			中一種免 (外国語(英語)) (平成12年度)		
						高一種免 (外国語(英語)) (平成12年度)		
	比較文化学科	138	平成14年度			中一種免 (社会) (平成14年度)		
						高一種免 (地理歴史) (平成14年度)		
						高一種免 (公民) (平成20年度)		
社会学部	現代社会学科	195	平成27年度			中一種免 (社会) (平成27年度)		
						高一種免 (地理歴史) (平成27年度)		
						高一種免 (公民) (平成27年度)		
経済学部	経済学科	352	昭和24年度			中一種免 (社会) (平成12年度)		
						高一種免 (地理歴史) (平成12年度)		
						高一種免 (公民) (平成12年度)		
						高一種免 (商業) (平成12年度)		
法学部	法学科	-	平成3年度			中一種免 (社会) (平成12年度)		
						高一種免 (公民) (平成12年度)		

理工学部	理工学科生命学系	63	平成25年度			中一種免 (理科) (平成25年度)		
						高一種免 (理科) (平成25年度)		
	理工学科数物学系	39				中一種免 (数学) (平成25年度)		
						高一種免 (数学) (平成25年度)		
	理工学科化学学系	53			中一種免 (理科) (平成25年度)			
					高一種免 (理科) (平成25年度)			
					高一種免 (工業) (平成25年度)			
	理工学科表面工学学系	20	令和5年度	高一種免 (工業)				
	理工学科機械学系	80	平成25年度			中一種免 (技術) (平成25年度)		
						高一種免 (工業) (平成25年度)		
理工学科電気学系	44				高一種免 (工業) (平成25年度)			
理工学科健康学系	24	令和5年度	高一種免 (工業)					
理工学科情報学系	104	平成25年度			高一種免 (工業) (平成25年度)			
理工学科土木学系	60				高一種免 (工業) (平成25年度)			
建築・環境学部	建築・環境学科	138	平成25年度			高一種免 (工業) (平成25年度)		
栄養学部	管理栄養学科	100	平成27年度					栄教一種免 (平成27年度)
入学定員合計		1688						
備考	<p>理工学部理工学科表面工学学系は令和5年度設置のため、現在、設置届出予定である。 理工学部理工学科健康学系は令和5年度設置のため、現在、設置届出予定である。 令和5年度より、理工学部理工学科化学学系の定員を63名から53名へ変更予定。 令和5年度より、理工学部理工学科電気学系の定員を68名から44名へ変更予定。 法学部法学科は、令和2年度入学生の課程より認定を取り下げる旨の報告を行っている。当該課程の学生が卒業するのを待って、教職課程を廃止する予定である。</p>							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	理工学部	理工学科 健康学系	入学定員 24	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（理工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （工業）	教 科 及 び 関 係 の 指 導 法 に 関 す る 事 項 の 科 目	工業の関係科目	理工学概論	2				箕弘幸 高橋健太郎		木村鷹介		全必修科目を含めて、「教科に関する専門的事項」から36単位以上修得すること。 ※みなし専任教員（電気学系教員）	
			情報基礎及び演習Ⅰ	2									
			情報基礎及び演習Ⅱ		2								
			健康・データ処理基礎Ⅰ	3							(木村鷹介)		
			健康・データ処理基礎Ⅱ	3							(木村鷹介)		
			生体データプログラミングⅠ	3					(箕弘幸)				
			生体データプログラミングⅡ	3					(箕弘幸)				
			健康・データ管理学Ⅰ	2							(木村鷹介)		
			健康・データ管理学Ⅱ	2							(木村鷹介)		
			情報工学	2						※銭飛			
			ソフトウェア工学Ⅰ	2									
			ソフトウェア工学Ⅱ	2									
			人工知能演習	2									
			分散データベース論	2						(※銭飛)			
			人間・生体情報学Ⅰ	2						(箕弘幸)			
			人間・生体情報学Ⅱ	2						(箕弘幸)			
			生体データ解析Ⅰ	2						(箕弘幸)			
生体データ解析Ⅱ	2						(箕弘幸)						
信号処理Ⅰ	2												
信号処理Ⅱ	2												
		職業指導	職業指導Ⅰ	2									
			職業指導Ⅱ	2									
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	工業科教育法	4			他				全学共通科目		
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				52単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					
B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				4単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				40単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				12単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）								
認定を受けようとする学部・学科等	理工学部	理工学科 表面工学学系	入学定員 20	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（理工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考				
		授業科目	単位数					
			必修				選択	
高一種免 (工業)	大学が独自に設定する科目	道徳教育の理論と実践	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
		教職実地体験（指導を含む）	1					
		防災教育	2					
		ESDGs(持続可能な開発のための教育)	2					
		異文化間教育	2					
		学校経営と学校図書館	2					
		学習指導と学校図書館	2					
		教育と社会	2					
		学校と教育問題	2					
		スクールソーシャルワーク論	2					
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位				
	・教員の免許状取得のための選択科目			19単位				
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			32単位				

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	理工学部	理工学科 健康学系	入学定員 24	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（理工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 （工業）	大学が独自に設定する科目		道徳教育の理論と実践	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		教職実地体験（指導を含む）	1			
		防災教育	2			
		ESDGs（持続可能な開発のための教育）	2			
		異文化間教育	2			
		学校経営と学校図書館	2			
		学習指導と学校図書館	2			
		教育と社会	2			
		学校と教育問題	2			
		スクールソーシャルワーク論	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			19単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			36単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	理工学部	理工学科 表面工学学系	入学定員 20	学 位 学 士（理工学）	学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	憲法	2			
体育	2	健康スポーツⅠ 健康スポーツⅡ 健康スポーツⅢ 健康スポーツⅣ 健康スポーツⅤ 健康スポーツⅥ	1 1 1 1 1 1			これら6科目より2科目選択必修
外国語コミュニケーション	2	総合英語（リスニング） 総合英語（オーラルコミュニケーション）	1 1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報基礎及び演習Ⅰ	2			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	理工学部	理工学科 健康学系	入学定員 24	学 位 学 士（理工学）	学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	憲法	2			これら6科目より2科目選択必修
体育	2	健康スポーツⅠ		1		
		健康スポーツⅡ		1		
		健康スポーツⅢ		1		
		健康スポーツⅣ		1		
		健康スポーツⅤ		1		
		健康スポーツⅥ		1		
外国語コミュニケーション	2	総合英語（リスニング）		1		
		総合英語（オーラルコミュニケーション）		1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報基礎及び演習Ⅰ		2		

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	理工学部		理工学科 健康学系 表面工学学系	入学定員合計 44	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 高一種免23単位				2. 認定を受けようとする免許状の種類 高一種免（工業）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが 必要な事項	単 位 数	授 業 科 目	単 位 数	共 通 開 設 学 校 種 等	授 教	准 授 教	講 師	助 教		
大学において共通開設 (国際文化学部 英語文化学科、 比較文化学科 社会学部 現代社会学科 経済学部 経済学科 法学部 法学科 理工学部 理工学科生命学 系 理工学科数物 学系 理工学科化学 学系 理工学科表面 工学学系 理工学科機械 学系 理工学科電気 学系 理工学科健康 学系 理工学科情報 学系 理工学科土木 学系 建築・環境学 部 建築・環境学 科 栄養学部 管理栄養学科) 共通開設する 学科等の入学 定員の合計（ 今回申請する 学科等以外も 含む。） 1,548人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	栄	細谷（松山）早里					中免のみ
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論（チーム学校を含む）	2	栄						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校の制度	2	栄	（細谷（松山）早里）					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	栄	細田 聡					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2	栄						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（カリキュラム・マネジメントを含む）	2	栄	佐藤幸也					
		道徳、総合的な学習の時間の指導法		道徳教育の理論と実践	2	栄	（久保田英助）					
		総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	2	栄						
		特別活動の指導法		特別活動の理論と実践	2	栄						
		教育の方法及び技術		教育の方法と技術	2	栄	（佐藤幸也）					
教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	8	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	1						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導の理論と方法	2							
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談（カウンセリングを含む）	2	栄						
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法										
		教育実習指導 1		1			（細田 聡） （細谷（松山）早里） （佐藤幸也） 久保田英助					
		教育実習指導 2		1			（細田 聡） （細谷（松山）早里） （佐藤幸也） （久保田英助）					
		教育実習 1		2			（細田 聡） （細谷（松山）早里） （佐藤幸也） （久保田英助）					
		教育実習 2		2			（細田 聡） （細谷（松山）早里） （佐藤幸也） （久保田英助）					
教職実践演習	2	2		（細田 聡） （細谷（松山）早里） （佐藤幸也） （久保田英助）								
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）			高29単位		●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				中高4人		
	・教員の免許状取得のための選択科目			高2単位		●専任教員数（各教科の指導法）				高（工業）0人		
						●必要専任教員数				中高4人		

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。